

原発ゼロ！ 自然エネルギーへの転換を求める署名

【要望趣旨】

福島第一原子力発電所の事故は、原発の危険性を国民の前に事実をもって明らかにしました。

現在の原発の技術は本質的に未完成で、きわめて危険なものです。原発は莫大な放射性物質(死の灰)を抱えています、それをどんな事態が起きても閉じ込めておく完全な技術は存在しません。県民のいのちと安全を守るために、原発「安全神話」を払拭して、島根県の原子力行政の見直しと改善がすすむよう強く求めます。

近くを活断層がはしり島根原発から30キロ圏内には、40万人が生活しています。日本で唯一県庁所在地に原子力発電所が立地する島根県が、原発からの撤退を決断し、自然エネルギーの普及と促進に向け、知恵と力を注ぐことを求め、下記の事項を要望します。

【要望項目】

1. 島根原発1号機は、設計寿命の30年をはるかに経過し、旧式で地震に弱い構造である。1号機の廃炉・永久停止を中国電力に求めること。
2. 2号機でのプルサーマル計画の地元了解は撤回すること。また、運転を停止し、徹底した安全総点検を中国電力に求めること。
3. 3号機は、コスト優先で原子炉建屋と格納容器を一体化し、安全性の検証もされておらず、危険性が高いものである。その建設・運転は中止をすること。
4. 県として徹底した周辺活断層調査を実施すること。
5. 現行の地域防災計画を抜本的に見直し、地震・津波と原発災害が重なる複合災害を想定した住民合意の地域防災計画を策定すること。
6. 県として原発からの撤退を決断すること。自然エネルギーの普及と促進、低エネルギー社会への移行に向けて知恵と力を注ぐこと。

氏名	住所